

ジュニア科学クラブ ?



流れ星を見つけよう

毎年8月13日頃、ふだんよりもたくさん流れ星が流れます。この現象を、ペルセウス座流星群といいます。おすすめは、8月12日の夜遅く、日付が変わって8月13日になってからの1時から3時ころ。ですが、12日の夜になったら、早い時間でも、流れ星の見えるチャンスはあります。

おうちのベランダや窓からでもいいですし、おうちの人と一緒にならば、河原や公園など、空が広く見えるところへ出かけてみてもよいでしょう。安全な場所で、20分、30分と、空をながめてみてください。流れ星は、空のどこに出るかは分かりませんから、どちらの方角を見ても大丈夫です。自分の向いている方に流れ星が出るかどうかは運しだい。じっくりのんびり待ってみましょう。なお、曇っていたら見えません。次の日や、前の日にもチャンスは少しあります。



いいやま おおみ(科学館学芸員)

お知らせ

ジュニア科学クラブにご応募いただきましたみなさまへ

新型^{しんがた}コロナウイルス^{かんせんしゅう}感染症^{かくだいぼうし}の拡大防止のため、

クラブの開始を当面の間、延期^{えんき}させていただきます。

*このページでしようかいている内容は、おうちでもできるものです。ぜひ、ちよう戦^{しやうせん}してみてください。

※最新の情報は、科学館公式ホームページ(<https://www.sci-museum.jp/>)をご覧ください。

ここから2ページはジュニア科学クラブ(小学校5・6年生を対象とした会員制)のページです。